

JR北海道が行う事業範囲の見直しに対する意見(抜粋)

平成28年10月17日から11月11日までの期間に実施しました、JR北海道の事業範囲の見直しに対する意見募集について、多数のご意見をいただきましたので、いくつか抜粋し掲載します。

たくさんのご意見等をお寄せいただき、ありがとうございました。

ご意見

◆駅・秘境駅関連

○極端に利用の少ない駅の廃止はやむを得ない。

○観光資源としての役割もある秘境駅について、廃止を受け入れるのは、町への影響を考えるととても難しい。

○幌延駅・問寒別駅以外の現存する駅を廃止させても良いと思う。

維持費の町負担など、後手後手なイタチごっこをするよりも、負となるものを清算してしまう方が、将来を見通した対応になると思う。引き際が大事。

○3駅の利用は少ないと思うが、町として秘境駅を町おこしの中心に考えているのであれば、金額に

もよるが町で負担すべきではないか。

◆路線・運行関連

○特急が旭川乗り換えになるのは、若い人はともかく高齢者は困るだろう。車社会になり、人口も減少し、JRとしても赤字路線を切っていくのは仕方ないことであると思うが何とかしてほしい。

○宗谷本線は日本最北の稚内へ続く唯一の鉄道である。国境と接しているため、有事の際の物資を運ぶ上でも非常に重要な路線といえる。廃止になれば、国防において大打撃を与えることになるので、廃止は避けるべき。

○鈍行列車をたまに見かけるが、数人しか乗っていないのを見ると、廃止はやむを得ない。

◆その他

○一時的な存続よりも、5年後、10年後を見据えて、町民の足を確保することを望む。

○地方路線は、教育、医療等の大切な足であり、過疎地域で居住することが困難になった場合、みんな町から出ていく。それぞれの町

にいる人命を守ることを優先すべき。

ご要望

◆駅・秘境駅関連

○将来宗谷本線が廃止されるかもしれないとささやかれている事が心配。このため、幌延駅・問寒別駅が存続するように力を入れてほしい。

◆路線・運行関連

○特急列車の運行だけはしっかりと守ってもらいたい。

○特急列車の札幌〜稚内間2本は残してほしい。徐々に高齢者が多くなっているが、高齢者にとって途中の乗換は大変である。

○自分自身は今車で移動しているが、いずれはJRのお世話になると思うので、宗谷本線は残してほしい。

◆その他

○近隣町村、あるいは稚内〜名寄間のバス運営について、広域的な連携調整をし、車での移動手段を考えてほしい。

アイデア

◆駅・秘境駅関連

○糠南、南幌延、下沼など、1日利用者が1人以下という駅も、秘境駅を見に乗降しているマニアを何人も見る。維持経費が大変というところであるが、残すためには除草、除雪費くらいは負担してほしい。

◆路線・運行関連

○北海道を考えるならば、法の改正等により、鉄路にも予算をもらえるよう、道を通じて国に働きかけてみてはどうか。

◆その他

○JRの乗客を増やすため、長距離を利用する町民に、多少補填することはできないか。廃止される駅に約160万円支出するのであれば、こういった補填をすれば良いと思う。通院限定などでも良いのではないか。

問合せ先

住民生活課 生活環境グループ

電話 5-11115

告知端末機 5-8812